

新政権 発足 **新しい歴史の始まり**

”建設的野党”として良いことに **積極的協力、促進します**

**日本共産党
福山市議団**



村井あけみ



高木たけし



土屋ともり



式部昌子

9月市議会 村井あけみ議員が代表質問

9月10日、村井あけみ議員が市民要求実現を求め、新政権下での羽田市長の政治姿勢と今後の対応について質問しました。

住民要望を聞き、実現求め論戦

総選挙後の新政権下での市政運営について羽田市長の政治姿勢をたどりました。

高齢者、障害者、子育て家庭、中小業者や農家などの切実な願い、地域の要望など聞き、市民の声を代弁し、その実現を求め論戦しました。



市民要求懇談会で市民の声を聞く
日本共産党福山市議団＝9月2日

〈村井あけみ議員の代表質問骨子〉

- 総選挙結果を踏まえた市政運営
- 国保税の引き下げを
- 後期高齢者医療制度の撤回
- 介護保険制度の抜本改善
- 障害者自立支援法の廃止
- 生活福祉資金貸付制度の充実
- 新型インフルエンザ対策
- 75歳以上高齢者医療制度の充実
- 子ども医療費無料制度の拡充
- 中小業者の仕事確保
- 緊急雇用対策
- 農業振興。F T A交渉はするな
- 教職員の多忙化解消、健康管理
- 中学校完全給食の実施
- 高校授業料の無償化と高校・大学奨学金の拡充
- 子どもの居場所づくりと児童館
- 公的保育制度の堅持
- 浸水被害防止対策
- 環境破壊の大型道路計画は中止を
- 鞆港埋め立て架橋は白紙撤回を
- 人権・同和行政について

後期高齢者医療制度の廃止、新制度確立を

新政府に後期高齢者医療制度を速やかに廃止することを要望するよう求めました。

福山市は、75歳以上の高齢者で保険料を払えず滞納している人に短期被保険者証を369件発行しています。「高齢者にとって受診のちゅうちょ、対応の遅れは命取りになりかねない。正規保険証を発行せよ」とせまりました。

障害者自立支援法は廃止し「応能負担」へ

障害者に原則1割の「応益負担」をさせる障害者自立支援法は、憲法第25条の生存権を障害者から奪う悪法です。新政権も制度廃止を公約しています。

市として政府にたいし、障害者自立支援法、「応益負担」を廃止し、すべての障害者が人間らしく生活できる権利を保障する新法を制定するよう要請せよ、と強く求めました。

鞆港埋め立て架橋計画は撤回せよ

国交相が「住民合意はもちろんのこと、国民同意が必要だ」と言明。事業中止を求める署名は約13万5千筆に達しているもと、埋め立て架橋計画は白紙撤回し、誰もが自由に意見を表明できる環境づくりを行うべき、と厳しく追及しました。

広島地裁判決 「景観、国民の財産」 埋め立て認めず

鞆港埋め立て架橋計画に反対する住民ら約160人が藤田県知事を相手取り、埋め立て免許を差し止めるよう求めた訴訟の判決が10月1日、広島地裁であり、能勢頭男裁判長は鞆の浦の景観は公益だとして、「埋め立てを免許する処分をしてはならない」と言い渡しました。

日本共産党の辻つねお県議と日本共産党福山市議団は、知事と福山市長に控訴を断念するよう申し入れました。

